



学校だより

群馬県立盲学校

令和8年1月23日発行

No. 168



～ 校訓 学ぶ喜び そして自立へと ～



目標に向かって駆け抜ける、飛躍の3学期に

今年の干支は「丙午（ひのえうま）」。「古くから馬は「前進」や「飛躍」の象徴とされています。この1年、幼児児童生徒がそれぞれの目標に向かって颯爽と駆け抜け、大きく成長することを願っています。

さて、3学期は授業日数が少なく、あっという間です。この短い期間に、学習の総仕上げと、次年度への心のバトンタッチを行います。幼児児童生徒がこれまでの積み重ねに自信をもち、胸を張って次のステップへ進めるよう、ご家庭と歩調を合わせて歩んでいければ幸いです。

▶ 3学期の目標を発表しました

始業式で、幼児児童生徒の希望者が皆の前で3学期の目標を発表しました。ぐんもーちゃんも登場しました。目標があると、前に進めます。皆さんの目標は何ですか？



▶ お正月の遊びを楽しみました

1月の和名は「睦月（むつき）」です。由来は複数ありますが、新年を迎え、家族や親戚、友人たちが集まり、親しく交流することから、「睦び（むつび）合う月」＝「睦月」となったという説が有力です。皆で楽しめるお正月ならではの遊びがたくさんあります。



▶ 盲学校作品展を開催しました

1月9日（金）から1月13日（火）まで、群馬県庁2階の県民ギャラリーで盲学校作品展を開催しました。幼児児童生徒が授業で制作した作品をおよそ30点展示し、多くの方に鑑賞していただきました。



▶ 点字競技会を行いました

今年度3回目となる、点字競技会を行いました。各学期のはじめに実施することで、児童生徒が現時点での点字の修得状況をつかみ、その後の学習につなげています。点字学習者数は減少傾向にありますが、点字は盲学校にとって大事な専門性の一つです。



点字について、学校のホームページ（トップページ→群盲からの発信→点字通信）で発信しています。駅や公共施設の点字にも触れてみてください。



群馬県立盲学校ホームページ
<https://mogakko-ses.gsn.ed.jp/>